

令和6年第4回 須崎市教育委員会議事録

1. 日 時；令和6年3月22日（金）午後1時40分から午後2時15分まで

2. 場 所；須崎市総合保健福祉センター 3階 研修室

3. 出席者等；教育長：細木 忠憲

委 員：徳久 和宏、尾崎 恵子、岡田 和美

事務局：生涯学習課長 小野 修一郎

子ども・子育て支援課長 寺田 良生

学校教育課長 中西 司

学校教育課長補佐 松本 佐和

1 開会

2 議事録の承認、署名

各委員に対して、配付議事録（案）を確認後に、署名を依頼する。

3 行政報告（教育長から報告）

【はじめに】

- ・この3月31日をもって退任することとした。12年間教育長としてその職責を担ってきたが、年齢的なことや、新しい取り組みを進めていくための体制の構築ということも含め、市長にお願いし、退任することを認めてもらった。
- ・時代の変化に伴い、子どもたちに新しい教育を提供できる教育に取り組んでいきたいという市長の強い思いもあり、実現できる教育委員会になってほしいと願っている。
- ・たくさん宿題を残しており、職員には中学校統合に向けての2年間、あるいは複合施設整備に向けての2年間大きな負担をかけるが、いつまでも私ということにはならないため判断をしたのでご理解いただきたい。
- ・最後のお願いとして、学校統合には様々な意見があるが、特に中学校統合については既に保護者、子ども達に動きがある以上、市民との約束どおり計画を進め、着実に実現してもらいたい。

【図書館等複合施設について】

- ・事業者が決まった。施設はできるが、できること以上にその運営、ソフト面での運用が今後大事になってくる。
- ・事務局としては大変忙しいとは思いますが、工事を進めるとともにソフト面でのよりよい施設の整備ということを目指して取り組んでもらいたい。
- ・委員のみならずにもそういう視点から様々な意見をいただきたい。

【子育て支援について】

- ・少子化の中でどの自治体にとっても大変重要な課題であり、市長の期待も大きい政策課題である。
- ・様々な取り組みを今後も進めていかなければならないため、事務局の提案力が大事になってくる。

- ・市民の声を子育て支援策として実現できるような提案を委員のみなさまにもお願いしたい。

【人事異動について】

- ・20日に教職員の人事異動の内示をし、新年度の人員配置が確定したが、結果どうなっていくかは今後の様子を十分観察しながら注意深く指導していかなければならない。
- ・次年度も教育委員会では多くの課題を抱えてスタートしなければならない状況にあるが、新教育長の下、事務局職員はもとより学校、公民館、関係機関と協力しながら課題の前進に取り組んでもらいたいと切に願っている。
- ・みなさまには長年に渡り、ご指導、ご鞭撻、ご協力いただいたことを深く感謝申し上げます。

4 議事

議案第14号	須崎市文化財保護審議会の委員の委嘱について	同意
議案第15号	須崎市教育委員会事務局の組織規則及び須崎市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正するについて	可決
議案第16号	須崎市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	同意

【質疑】

<p>議案第16号</p> <p>(教育長)「高校生等」とあるが何か意味があるのか？</p> <p>(寺田課長) 高校に通っていない対象年齢の人に関してもという意味となっている。</p> <p>(教育長) 働いていてもいいのか？</p> <p>(寺田課長) 今のところ働いていてもかまわない。</p>
--

5 その他

安和小学校の小規模特認校認定については現時点では保留とした。

6 閉会

次回の定例委員会を令和6年4月24日(水)午後1時30分から開催することを確認し、閉会となる。